

和名 **ブレイズヒキガエル**

学名 *Bufo cognatus*

分布 カナダ南部、アメリカ合衆国中部、メキシコ北部

体長 50~110mm

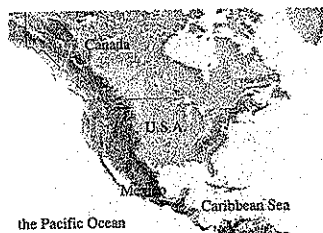
食性 昆虫類、節足動物など

やや大型の種で、テキサスヒキガエル同様、丸みを帯びた体型をしている。目と目の間の骨質の突起が発達しており、V字型に盛り上がっている。耳線は細長い。体色は灰色からオリーブ色、灰褐色などで、背部正中線を境に左右対称に大きめの暗色斑が並ぶ。後肢には発達した内趾隆起があり、地面を掘るのに適している。本種はテキサスヒキガエルと共にブレイズヒキガエル種群に含まれる。乾燥地を好み、合衆国中部の大平原地帯（グレートプレーン）を中心に開けた草地や藪地・氾濫原などに生息している。穴を掘るのに適した軟質の土壌を特に好む。夜行性だが、曇りの日や雨の日には日中にも活動する。敵に襲われて身の危険を感じると、目を閉じ頭部を下げ、体を扁平にして防御姿勢をとる。本種は農作物に害を与えるネキリムシ（カブラヤガの幼虫）をよく捕食するため、農園で歓迎される。

●飼育下での繁殖 ほとんどない



どっしりとした体型のボリュームあるヒキガエル。背の暗色の模様は左右対称



和名 **オークヒキガエル**

学名 *Bufo quercicus*

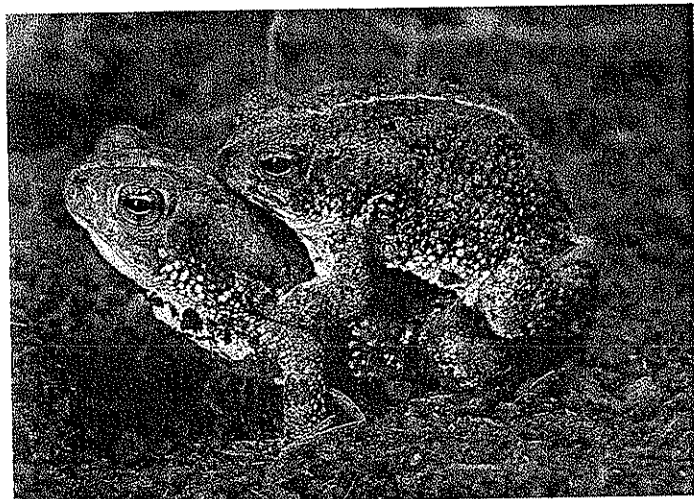
分布 アメリカ合衆国南東部

体長 20~30mm

食性 昆虫類、節足動物など

非常に小型の種で、新大陸では最小のヒキガエル属。頭部は小さく吻端は突出している。背部の色彩は銀灰色から褐色で、正中線を挟んで4~5対の暗色斑がある。正中線には白からオレンジの細い明瞭な条線が走る。耳線は細長い。オスの喉は暗色で、メスと容易に区別できる。軟らかい砂質の土壌を好み、マツ林やカシの低木林に生息する。昼行性で、日中は藪の中などで餌となる小昆虫を捕食するために動き回っている。背部の暗色斑はカムフラージュに役立っており、じっとしていると周囲の景色に溶け込んで見つかりにくくなる。繁殖期のメイトングコール時を除いて、本種は夜間だと滅多に見られない。4月から10月にかけての暖かい雷雨時に繁殖する。

●飼育下での繁殖 ほとんどない



メスに包摂するオス。メスはオスよりもやや大きい



非常に小さな上陸したばかりの幼体

